

令和 4 年 2 月 7 日

保護者の皆様

中野区立桃園第二小学校

校長 山崎 義弘

感染症に係る情報提供と対応について

向春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解・ご支援いただきありがとうございます。また、各ご家庭において、徹底した感染症対策に取り組んでいただき、深く感謝申し上げます。

今後もより一層連携をとりながら児童及び皆様の健康と安心を保持するとともに、教育を継続できるようにしたいと考え、本校の状況と今後の見通しについて情報提供させていただきます。

記

Ⅰ 教員が出勤できない場合について

区内では、新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖の措置をとる小中学校が後を絶たず、本校も例外ではなくなってきました。今後は、子どもたちやご家族の皆様だけでなく、教員や教員の家族の中に感染が広がるのが考えられます。

教員本人が感染する、濃厚接触者になる、また、教員の子どもが通う園や学校が閉鎖になったことから看護のために出勤できない、という場合が今後起こると考えます。

教員が出勤できない場合は、他の教員が代わりに授業を行う補教体制をとります。しかし、複数の教員が出勤できない場合には、従来の授業の行い方では対応できません。そのような場合には、子どもたちの安全を確保する体制をとりながら、同じ学年の片方の学級の授業をオンラインで見ながら学習できるようにするなどして、教員が出勤していない学級の子どもたちの学習を継続できるようにしたいと考えています。その際は、片方の学級の子どもたちに負担が偏らないよう、学年でバランスをとってまいります。

2 子どもたちの感染について

最近、のどの痛みの後、発熱したというパターンが増えてきました。のどの痛みは周りからは分かりません。子どもたち本人も、なんとなく変な感じがするというくらいであまり気にせず、保護者の方に伝えない場合もあります。ぜひ、様子をこまめにチェックしてみてください。

感染症に罹る経路は家庭など学校外での身近な方からがほとんどです。しかしながら、ご家族など身近な人に症状が全く無い場合もあります。今一度、日頃から健康状態をしっかり把握していくことが重要な状況にあると考えています。

3 学級閉鎖について

中野区における学級閉鎖の基準は次の通りです。

感染判明後、次のいずれかに該当し、かつ、学級内で感染が広がっている可能性が高いと認められる場合、学級閉鎖を実施する。この場合の閉鎖期間は、5日から7日程度を目安として判断する。

- (1) 同一の学級において、関連する複数の児童生徒等の感染が判明した場合
- (2) 同一の学級において、感染者が1人であっても、周囲に未診断の風邪等の症状を有する者が複数いる場合
- (3) 同一の学級において、1人の感染者が判明し、関連する複数の濃厚接触者が特定された場合
- (4) その他、教育委員会で必要と判断した場合

本校では、感染や欠席の状況について、その都度、学校医に報告し、ご示唆をいただきながら対応しています。

4 子どもたちへの授業配信について

すべての学級で、毎日、Google Classroomで時間割を示し、すべての授業をGoogle Meetで配信しています。ご家庭で学習ができる場合には、オンラインで授業を見ることができます。すべての授業の映像を見ることは眼や体に負担がかかると思われるので、時間割を見てご判断ください。不明な点は、担任とご相談ください。

Google Meetは、Google Classroomの画面から入ることができます。